

川崎異業種研究会（略称：川異研）は、昭和62年7月に設立した当所会員企業から集まった異業種交流のグループです。

川崎異業種研究会のホームページ <http://www.kawaiken.jp/>

1 月理事会

平成26年1月23日(木)午後5:20より、川崎商工会議所会議室5にて、役員13名の参加を得て開催した。

原会長による議事進行のもと、(1)次年度事業方針等、(2)総会、(3)3月定例会、(4)アドバイザーの新加入について議論がなされた。

その後、大松に場所を移して懇親会を行い、終始和やかな雰囲気の中で親睦を深めた。



1 2 月定例会

平成25年12月12日(木)午後6:00より、鋼友荘にて、会員23名、オブザーバー1名の参加を得て忘年会を開催した。

原会長の挨拶、小林副会長の乾杯発声後、各会員の1分間スピーチがなされ、終始和やかに親睦を深め、菅原副会長の中締めで、盛会裏のうち散会となった。



1 2 月分科会

平成25年12月4日(水)午後6:30より、中原市民館第2会議室にて、会員10名、見学者3名と横浜で活動している異業種交流会シフト21より5人の参加を得て、「組織活動におけるリーダーシップの自己分析」をテーマに、他地域の異業種交流グループとの交流や情報交換を積極的に図る合同会合を実施した。

リーダーシップやコミュニケーションという言葉をよく耳にするが、その能力について理解できているようで、実は客観的に図ることは意外と難しい。そこで、簡単な協同作業（同数の新聞紙を使ってより高いタワーを作成）によって、各自のスキルを実体験するワークショップを行った。

作業後、「自らの行動分析から、リーダーシップとコミュニケーションの発揮具合について、身を以て学ぶことができた。」「和光大学の学生がファシリテートしてくれたが、若い世代との交流は新しい視点を持つきっかけになった」などの好評を得た。通常行っている会員の業種紹介・若手幹部社員交流・新規分野勉強会に加えて、今回のような他地域の企業グループとの交流をすることで、参加者が協同作業を通じて新しい発見や人的交流を推進するワーク

ショップの意義を実感した。

分科会のさらなる充実を目指し、今回のような交流を、今後も計画していきたい。



加入のお問い合わせは

事務局：麻生支所 TEL 044-952-1191